

注 意 書

令和7年（又）第20号

- 1 本件は、物件2のみの売却です。
- 2 本件では、評価書の他に、令和8年1月16日付
評価人作成の上申書が提出されていますので、併せて
ご覧ください。

横浜地方裁判所横須賀支部

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 6月11日
 横浜地方裁判所横須賀支部
 裁判所書記官 黒 澤 愛 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 7月 2日 午前 9時00分から 令和 8年 7月 9日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 7月16日 午前10時00分 場 所 横浜地方裁判所横須賀支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 8月 6日 午前10時00分 場 所 横浜地方裁判所横須賀支部
特別売却 実施期間	令和 8年 7月24日 午前10時00分から 令和 8年 7月24日 午後 0時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 6月11日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

2 所 在 横須賀市富士見町二丁目3番地7

家屋 番号 3番7

種 類 居宅

構 造 木造スレート葺2階建

床 面 積 1階 52.29平方メートル
2階 52.17平方メートル

共有者 A 持分2分の1

共有者 B 持分2分の1



物 件 明 細 書

令和 8年 4月23日

横浜地方裁判所横須賀支部

裁判所書記官 黒 澤 愛 子

1 不動産の表示

【物件番号2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

【物件番号2】

売却対象外の土地（地番3番7）につき、本件建物のために法定地上権が成立する。

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件共有者らが占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。



5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

2 所 在 横須賀市富士見町二丁目3番地7

家屋 番号 3番7

種 類 居宅

構 造 木造スレート葺2階建

床 面 積 1階 52.29平方メートル
2階 52.17平方メートル

共有者 A 持分2分の1

共有者 B 持分2分の1



令和 7年(又)第 20号
令和 7年 8月26日受理
令和 7年10月16日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所横須賀支部
執行官 野村 剛

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 横須賀市富士見町二丁目
地 番 3番7
地 目 宅地
地 積 165.91平方メートル
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1

2 所 在 横須賀市富士見町二丁目3番地7
家屋 番号 3番7
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺2階建
床 面 積 1階 52.29平方メートル
2階 52.17平方メートル
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1



不動産の表示	「物件目録」のとおり													
住居表示	(住居表示未実施)													
土 地	物件1													
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> (物件)													
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ建物図面(各階平面図)のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>													
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地共有者ら <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者らが本土地上に下記建物を共有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり													
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)													
その他の事項														
建 物	物件2													
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点異なる(<input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:													
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em; padding: 0 5px;">{</td> <td>種類:</td> </tr> <tr> <td></td> <td>構造:</td> </tr> <tr> <td></td> <td>床面積:</td> </tr> </table>		{	種類:		構造:		床面積:						
{	種類:													
	構造:													
	床面積:													
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物共有者ら <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者らが本建物を住居として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり													
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)													
その他の事項														
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em; padding: 0 5px;">[</td> <td>地方裁判所</td> <td>支部</td> <td>平成</td> <td>年()第</td> <td>号</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保管開始日</td> <td>平成</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table>		[地方裁判所	支部	平成	年()第	号		保管開始日	平成	年	月	日
[地方裁判所	支部	平成	年()第	号									
	保管開始日	平成	年	月	日									
土地建物の位置関係	<input checked="" type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり													

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 受命物件の状況は前記及び図面等、添付の写真のとおりである。
- 2 受命物件の占有者及び占有状況等については、立入調査の結果、債務者ら（共有者ら）あての郵便物等が見られる一方で第三者の占有の徴表がなかったことから前記のとおり、債務者らが占有しているものと認めた。
- 3 本件建物の1階和室の天井及び廻り縁部分、窓の木枠部分に雨漏りと思われる跡が見られ、特に天井の一部が傷んでたわんでいた。同じく和室南側の内壁に大きなへこみが見られた。
- 4 3以外にも本件建物内には天井等のクロスの亀裂、扉の破損、扉の取っ手の破損など複数の不具合が見られた。
- 5 本件建物の2階洋室1（北西側洋室）に折り畳み式梯子を用いた小屋裏収納が存在する。ただし、梯子収納部分の天井板が反り返っており、引き手を引いても開けることが出来なかった。隙間から見えた限りでは物置として利用されていた。
- 6 本件土地の南東側（道路側）に鉄骨やコンクリートを用いた人工地盤が存在する。ただし、鉄骨部分に錆びなどが多数見られ、コンクリート部分にも穴が見られ、劣化は激しかった。
- 7 評価人の調査によると本件土地は南東側で市道に接しており、現況も南東側で公衆用道路に接している。なお、本件土地についてはセットバックが必要であるとのことである。詳細は評価書を参照されたい。
- 8 本件土地の西側、北西側部分へは立入が出来ず、境界等の確認は出来なかった。北側、南側の件外隣地と本件土地との境界標と思われるものは、道路側において確認出来たが、同境界標によれば、北側隣地のブロックの一部が本件土地に越境しているおそれがある。また、各境界についても擁壁付近に設置させており、正確な境界については道路との境界を除いては不明瞭であった。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和7年8月27日(水) 10:13-10:26	横浜地方法務局横須賀支局	登記事項証明書等交付申請
令和7年8月27日(水) 11:04-11:14	目的物件所在地	外観調査 写真撮影 不在通知書投函
令和7年9月9日(火) 15:15-15:25	目的物件所在地	外観調査 写真撮影 不在通知書(再度)投函
令和7年9月30日(火) 15:15-15:24	目的物件所在地	外観調査 写真撮影 現況調査期日通知書投函
令和7年10月15日(水) 14:20-15:06	目的物件所在地	外観調査 立入調査 写真撮影 [評価人同行]
令和年月日() :-:		
令和年月日() :-:		
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 令和 7年10月15日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Cを立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input type="checkbox"/></p>		

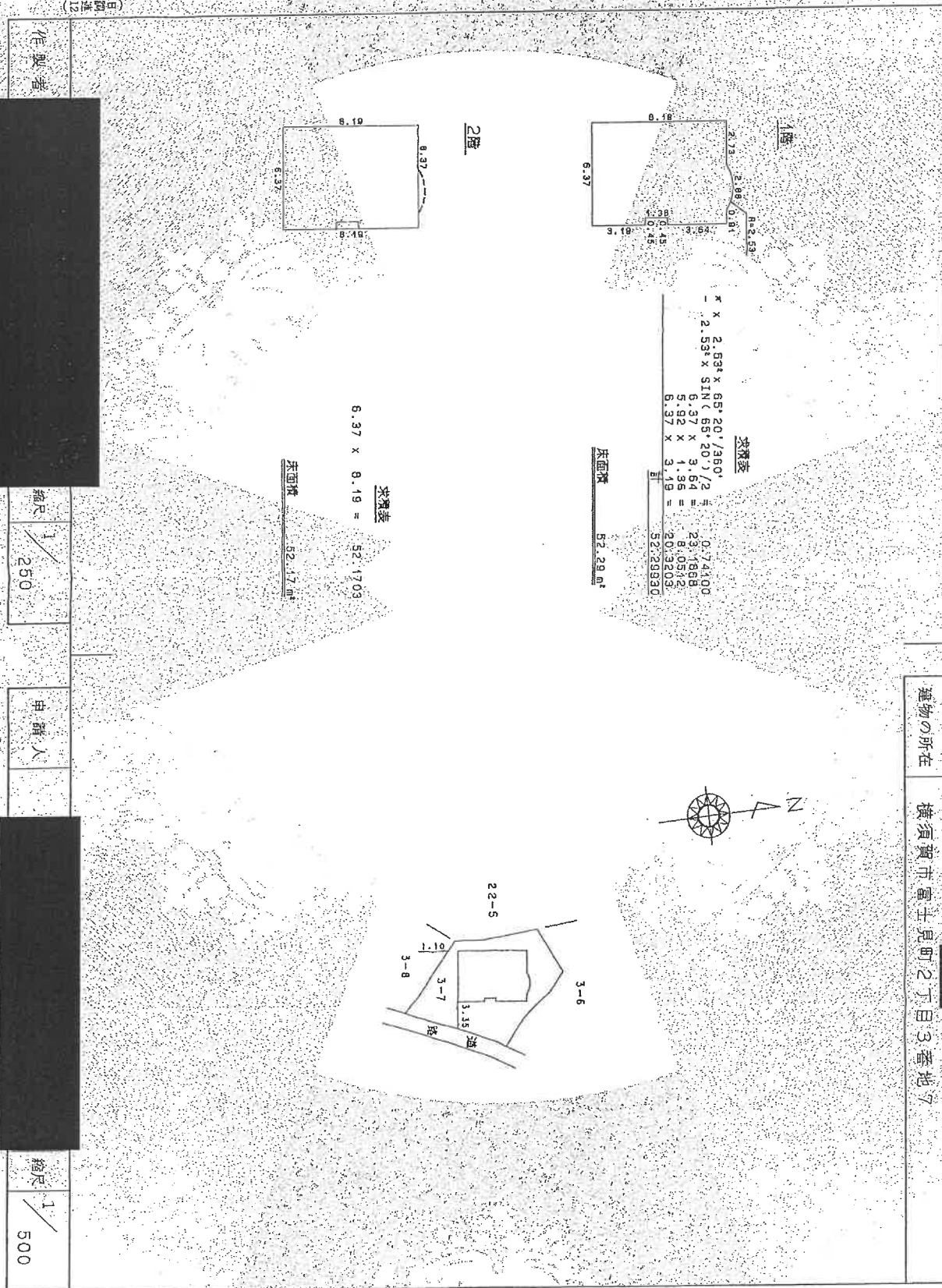
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

この建図面に記載されている内容の説明は、本図面を
 横須賀地方建設局建築課が作成したものである。

343231 各階平面図

家屋番号	3-7
建物の所在	横須賀市富士見町2丁目3番地7

建物各階平面図



本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。

登記官

横須賀地方建設局建築課

(目録表1)

作成者

縮尺

1/250

申請人

縮尺

1/500

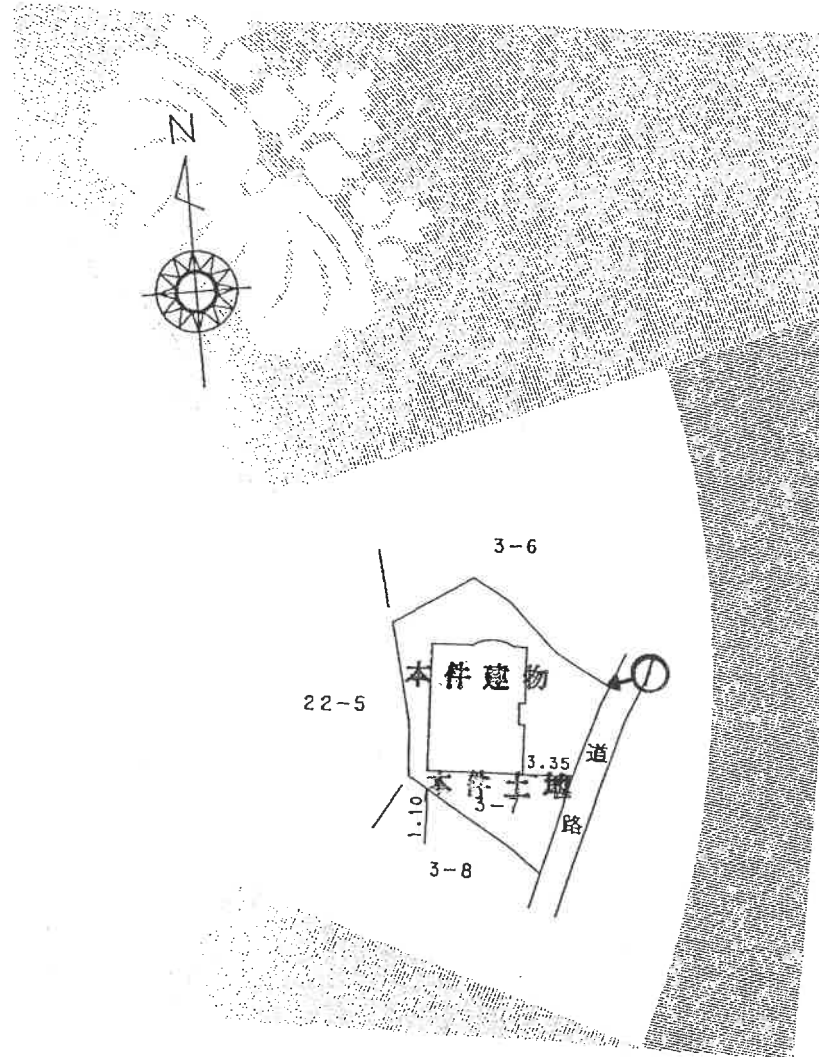
(目録表2)

859

(6枚目)

写真撮影方向図

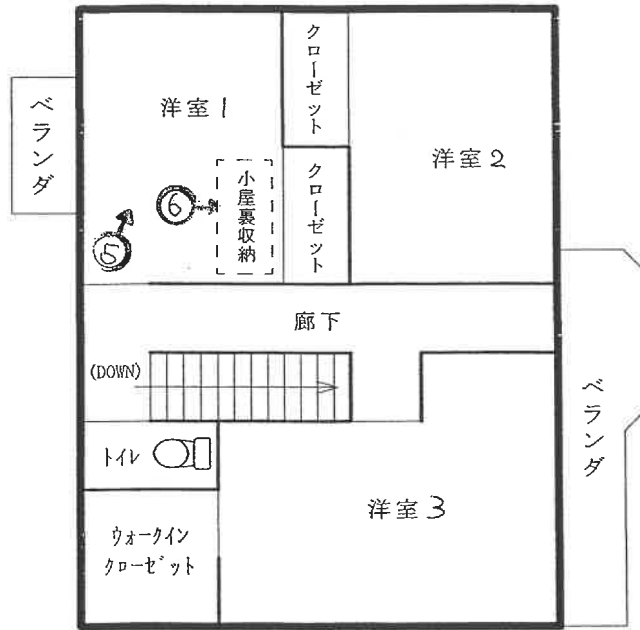
←○は写真撮影位置・方向



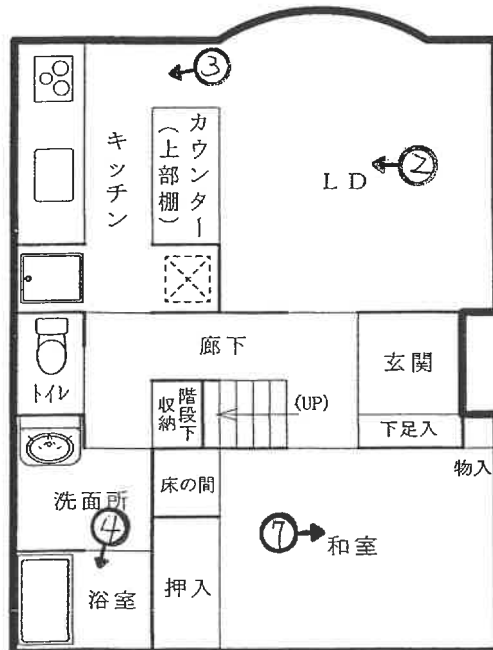
間取図

←○は写真撮影位置・方向

2階



1階





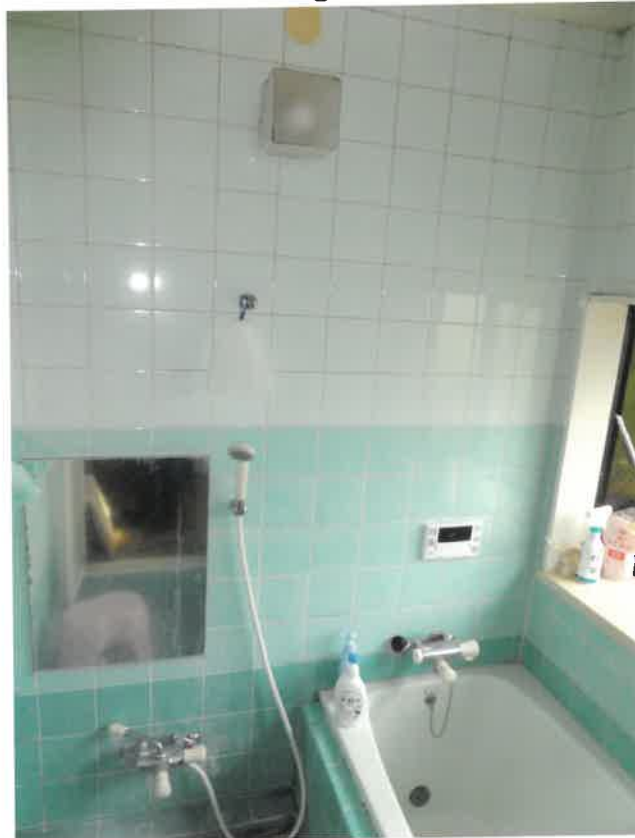
①



②



③



④



⑤



⑥

(/) 枚目



⑦

令和8年1月16日

横浜地方裁判所横須賀支部 御 中

上 申 書

評価人 小林 隆志

令和7年（ヌ）第20号の評価書において、目的物件を個別売却する場合の評価額は下記のとおりとなります。

記

1. 評価額（個別売却）

物件番号	評 価 額
1	金 1, 9 6 0, 0 0 0 円
2	金 4, 5 5 0, 0 0 0 円

2. 個別価格内訳

物件番号	基礎となる価格 (円)	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円)	占有減価 修正	市場性 修 正	競売市場 修正	その他 の控除	評 価 額 (円)
1	11,390,000	- 7,400,000		×0.7	×0.7		= 1,960,000
2	1,880,000	+ 7,400,000	× 1.0	×0.7	×0.7		= 4,550,000

占有減価修正：必要なし。

市場性修正：個別売却の場合、不完全な市場につき市場性修正を-30%と判定した。

競売市場修正：-30%と判定した。

その他の控除：必要なし。

以 上

令和7年(ヌ)第 20 号
令和7年10月15日 現地調査
令和7年10月17日 評 価

横浜地方裁判所横須賀支部

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

小 林 隆 志

第1 評価額

一括価格(合計)	
金9,290,000円	
内 訳 価 格	
物 件 1	金2,790,000円
物 件 2	金6,500,000円

- ① 一括価格は、物件1及び2の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は、内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 58 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	—
2		住居表示 未実施
特 記 事 項		
な し		

*現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

- 1 所 在 横須賀市富士見町二丁目
地 番 3番7
地 目 宅地
地 積 165.91平方メートル
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1
- 2 所 在 横須賀市富士見町二丁目3番地7
家屋 番号 3番7
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺2階建
床 面 積 1階 52.29平方メートル
2階 52.17平方メートル
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1



第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	京浜急行本線「県立大学」駅の南方 約450m(道路距離)、徒歩約6分	
付近の状況	幅員の狭い道路沿いに中小規模の一般住宅等が建ち並ぶ傾斜地の既成住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 立地適正化計画 その他の規制	市街化区域 第一種中高層住居専用地域 60% 200% 準防火地域 都市機能誘導区域外、居住誘導区域内 第1種高度地区、宅地造成工事規制区域、急傾斜地崩壊危険区域、屋外広告物規制地域
画地条件	規模 形状 間口・奥行 地勢	165.91㎡（登記面積） 不整形 間口約13.5m、奥行き約10～15m 物件2建物が建てられている地盤面はほぼ平坦。接面道路は北東方から南西方に向かって上り傾斜。
接面道路の状況	南東側で幅員約1.8mのアスファルト舗装市道（建築基準法第42条第2項より約2～2.5m高く約13.5m接面	
土地の利用状況等	◇物件2建物の敷地として利用されている。 ◇建物の配置は附属資料建物図面写のとおり。	
供給処理施設	上水道 都市ガス 下水道	あり あり あり
特記事項	◇物件1土地には地積測量図が作製されていない。物件1土地と接面する市道との境界には金属プレートが設置され、範囲が明確であるが、隣接地との境界はあまり明確とは言えない。まず、北側で隣接する3-6土地との境界は、物件1土地の北東側に作られた間知石積擁壁よりも3-6土地に入り込んだ部分に設置されているため、この擁壁の基礎が境界と推測する。一方、南側で隣接する3-8土地との境界を示すだろう金属プレートは、3-8土地との境界付近に作られたモルタル擁壁の下部に埋め込まれている。この金属プレートは、物件1土地の南東角部分に作られた階段を市道に向かって	

真っすぐに延長したラインよりも南側に設置されていることから、公図及び建物図面に示された土地の形状がその範囲を示すのであれば、3-8土地との間に作られた擁壁等は物件1土地に越境している可能性がある。横須賀市建築指導課備付の「建築計画概要書」記載の配置図を見ると、階段がある南角付近は若干3-8土地寄りに入り込んでいるようにも見えるため、擁壁が越境しているかどうかは判然としない。「建築計画概要書」に記載された敷地面積は154.42㎡で、物件1土地は市道から1m程度セットバックしていることから考えると、物件1土地の面積は、ほぼ登記どおりと考えて差し支えないと判断した。

- ◇前項のとおり、セットバック済みとみられる。
- ◇市道に面した部分は間知石積擁壁が作られている。また、市道に面した部分と北側隣接地に面した部分に人工地盤が作られ、鉄骨の支柱で支えられている。この人工地盤はかなり劣化し、本来の地盤と人工地盤との境に数か所、穴が開いていたほか、人工地盤のコンクリートに亀裂が見られた。支柱や鉄製の柵の錆も進んでいた。
- ◇道路幅員が狭く、屈曲していることから、車両の進入は困難で、すれ違いはできない。
- ◇耐火建築物及び準耐火建築物等を建築する場合、基準建蔽率は70%に緩和される。基準容積率は160%。

2. 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 残存耐用年数	建築年月日	平成8年4月29日新築（登記記載日）
	経過年数	30年
	経済的残存耐用年数	5年
仕 様	構造	木造2階建
	屋根	スレート葺等
外 壁	外壁	サイディング貼等
	内壁	ビニールクロス貼、繊維壁等
天 井	天井	ビニールクロス、合板等
	床	フローリング、畳等
設 備 そ の 他	備 他	トイレ×2、キッチン、浴室、洗面化粧台等 クローゼット、ウォークインクローゼット 、押入、階段下収納、小屋裏収納、下足入 、床の間、ベランダ×2等
床面積（現況）	1階：52.29㎡、2階：52.17㎡、延床面積：104.46㎡	
現況用途等	種 類	居宅
	間 取 り	4LDK（附属資料間取図のとおり）
品 等	普 通	
保守管理の状態	普 通	
建物の利用状況	◇令和7年10月15日内部立入調査 ◇共有者らが住宅として居住している。	
特 記 事 項	◇1階和室の回り縁や窓の木枠のほか、天井にも雨漏りの痕跡が見られた。当該箇所の天井板は腐食している部分が見られた。 ◇一部壁紙に亀裂が見られたものの、水準器で計測する限りでは0.7度程度の傾斜だった。 ◇和室の壁にへこみがあったほか、2階北西側洋室のクローゼットの扉が壊れ、2階南側の洋室の壁にも穴が開いていた。居室扉の取っ手が壊れているものもあった。 ◇小屋裏収納は扉が壊れていたため、内部を確認することができなかった。	

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡)	個別 格差	更地価格 (円/㎡)	地 積 (㎡)	建付 減価	建付地価格 (円)
1	95,400	80 100	76,300	×165.91	×0.9	= 11,390,000

標準的画地価格：標準的画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

公示地 横須賀-13

$$\begin{array}{cccccc}
 \text{公示価格} & & \text{時点修正} & & \text{標準化} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\
 & & & & \text{補 正} & & & & \\
 93,500 \text{ 円/㎡} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{98} & = & 95,400 \text{ 円/㎡}
 \end{array}$$

◇時 点 修 正：令和7年1月1日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：標準的な画地で補正の必要なし。

◇地 域 格 差：公示地の所在地域は対象地域に比し、交通接近条件、街路条件、環境条件等の総合格差で上記のとおり。

◇個 別 格 差：形状、高低差、セットバック、規模等、画地条件等の総合格差で上記のとおり。

◇建 付 減 価：建付減価率を10%と判定した。

② 物件 2 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/m ²)	現況延床面積 (m ²)	現価率	建物価格 (円)
2	200,000	× 104.46	× 0.09	= 1,880,000

現価率

- ・ 経過年数約 30 年、経済的残存耐用年数約 5 年、観察減価率 40% (雨漏り等を考慮)
- ・ 耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\begin{aligned} \text{現価率} &= \frac{\text{経済的残存耐用年数 5 年}}{\text{経過年数 30 年} + \text{経済的残存耐用年数 5 年}} \times (1 - \text{観察減価 0.40}) \\ &= 0.09 \end{aligned}$$

2. 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件番号	建付地価格(円)	土地利用権等価格(円)		土地利用権等価格(円)
1	11,390,000	× 0.65	法定地上権	= 7,400,000

(注) 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を65%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件番号	基礎となる価格(円)	土地利用権等価格の控除及び加算(円)	占有減価修正	市場性修正	競売市場修正	その他の控除	評価額(円)
1	11,390,000	- 7,400,000	/	× 1.0	× 0.7	× 1.0	= 2,790,000
2	1,880,000	+ 7,400,000	× 1.0	× 1.0	× 0.7	/	= 6,500,000
合計価格							9,290,000

占有減価修正：必要なし。

市場性修正：必要なし。

競売市場修正：-30%と判定した。

その他の控除：必要なし。

第6 参考価格資料

1. 公示価格 横須賀-13

所 在：横須賀市富士見町3丁目24番46

価 格：93,500円/m²

位 置：京浜急行本線「県立大学」駅約1.3km

価 格 時 点：令和7年1月1日

地 積：99m²

供給処理施設：水道、ガス、下水

接 面 道 路：北側3.4m私道

用途指定等：第一種中高層住居専用地域(60, 200)、準防火地域

地域の概要：小規模一般住宅が多い高台の住宅地域

2. 固定資産税評価額(令和7年度)

物件1 7,449,100円

物件2 1,922,700円

第7 附属資料の表示

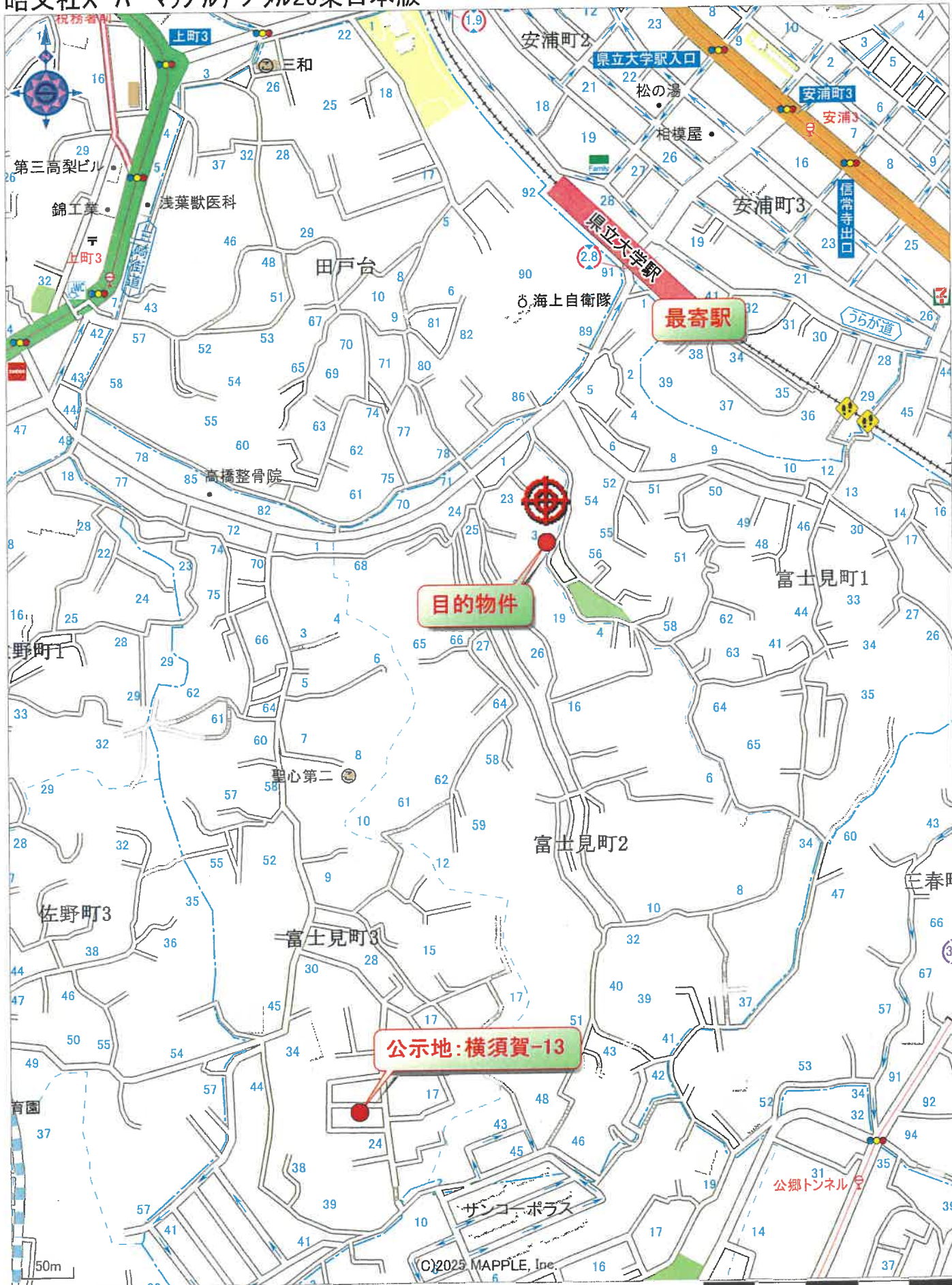
1. 位置図

2. 公図写(A3判をA4判へ縮小したものである。)

3. 建物図面・各階平面図写(本図面はA3版からA4版へ縮小したものである。)

4. 間取図

以 上



附属資料3 建物図面写・各階平面図写
 (本図はA3をA4に縮小したものである(原図の71%))

859

(巻綴納)

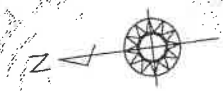
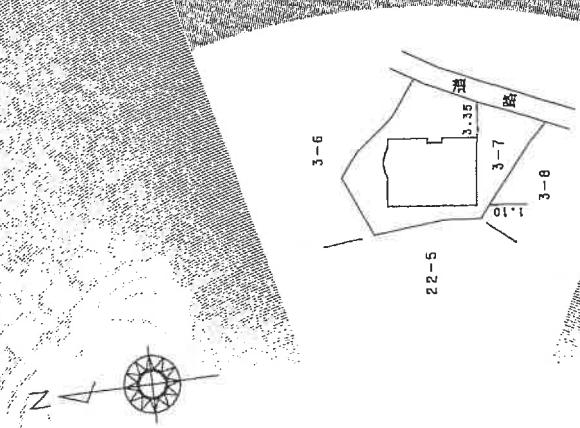
面図
 図面
 建物
 各階
 平面
 図写

3-7

家屋番号
 3-7
 建物の所在
 横須賀市富士見町2丁目3番地7

343231
 各階平面図

登記年月日：平成8年5月9日

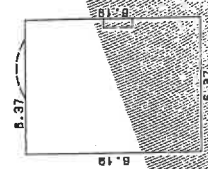


求積表
 $\pi \times 2.53^2 \times 55^\circ 20' / 360^\circ$
 $= 2.53^2 \times \sin(65^\circ 20') / 2$
 $= 23.4868$
 $6.37 \times 3.64 = 23.1868$
 $5.92 \times 1.36 = 8.0512$
 $6.37 \times 3.19 = 20.3203$
 計 52.29930

床面積 52.29 m²



2階



求積表
 $6.37 \times 3.19 = 20.3203$

床面積 20.32 m²

縮尺 1/500

申請人

縮尺 1/250

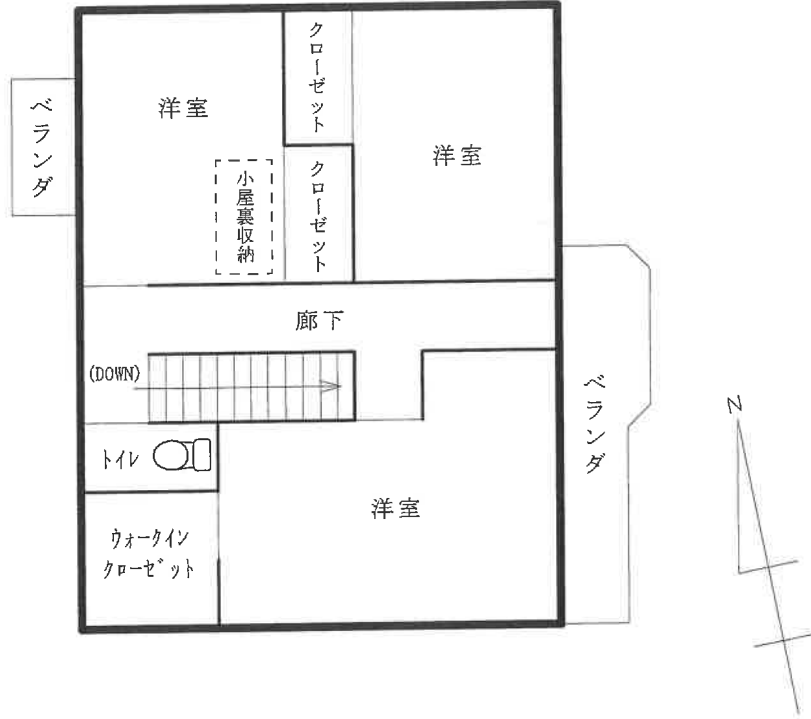
製作者 土地調査士 家屋調査士 (平成8年5月)

(日積連12)

令和7年5月7日
 横須賀地方支庁登記官
 横須賀市富士見町2丁目3番地7

附属資料 4
間取図

2階



1階

